

# MAMACOCHAリベンジクルージング瀬戸内海

木造ヨットMAMACOCHA号

前回、沖縄に向けて出港しましたがエンジントラブルのためやむを得ず中断しましたが、今回エンジンフルオーバーホール、シャフト、スクリューも交換してかなり進化しました。

つきましては試運転も兼ねてクルージングに出ようと思います

今回は試運転ということで格安に設定していますのでこの機会にご参加ください



料金はお安くしていますがクオリティには変わりありません

さらに進化したMAMACOCHA号をご期待下さい



## 日程

令和3年8月28日（土）～9月3日（金）

全行程でなくても好きなところで乗って好きなところで降りて下さい

## 集合

8月27日 終日 尾道市内（前日入りをお願いします）

8月28日 尾道海の駅 8時集合

## 料金

1日 15000円（税別）×参加日数 （通常25000円）

フル参加は特別料金 80000円（税別）

旅館宿泊料金、食事代、移動費、観光費用は実費

買い出し分、レンタカーは割り勘、酒類は飲む人で割り勘

今回はヨットが小さいので基本的には宿に宿泊としますが

希望の方はヨットで宿泊可能です

設備はないので夜は暑くて不便はありますが無料でお泊まりいただけます

ヨットには最低限の保険は加入していますが必ずしも十分ではありません

不安な方はご自身で適切な障害保険、旅行保険などにご加入ください

ヨットのクルーズは全て自己責任になります



## 行程

### 1日目 尾道～大島（宮窪漁港）

大島はしまなみ街道の最後の島。島の対岸には最大の難所である来島海峡があり、今回入港するのは島の北側にある宮窪漁港

しかしここは鼻栗瀬戸、船折瀬戸があるさらに厳しい難所

昔、村上水軍が本拠としていた能島の対岸になります

瀬戸内海が一番怖い裏の部分をお見せします

ここで食べる鯛ラーメンは絶品！

今まで尾道ラーメン以外で美味しいと思ったラーメンはありませんでしたが初めて唸らせたラーメン。

シンプルですが出汁が美味しい！



時間が合えば瀬戸内海で最大級の潮流体験を予定

<http://www.noshima.jp/choryu>

宿泊は来島海峡側の名駒旅館

くるしまの新鮮な魚介類の懐石料理を堪能します

<https://www.gambo-ad.com/hotel/foods.php?ar=2&id=42>



2日目 大島～周防大島（井保田港入港）

難所といわれる大島を出発して周防大島に向かいます

周防大島は瀬戸内のハワイといわれ、まるでワイキキビーチに居るような気分になる島。島自体もフラダンスが盛んだったりハワイの雰囲気意識しているようです。時よりハワイアン音楽が聞こえてきたり、まるでハワイにいるような気分になれる島

<http://www.suo-oshima-kanko.net>

出川さんも電動バイクで一周して有名になった

スーパーボランティアの小島さんが子供を救出して有名になったのもこの島  
夜はハワイの気分と満天の星を体験できます



今回は周防大島の東にある唯一のフェリー発着場となっている伊保田港に入港します。ここは海の駅でもないのここに入港するのは貴重な体験になります。松山から合流、下船して松山に移動するにはここが便利。この日はレンタカーを手配していますので伊保田港から島内をドライブ観光します。

<http://www.suouoshima.com/access/tachibana.html>

ハイブリッドのセレナを確保しました。料金はすみません割り勘になります  
その後宿泊はログハウス一棟借りに泊まります

<http://www.logyoneko.net/#facility>

部屋は2階建、ロフト付きで広いので広々とお休みいただけます  
ログハウスは素泊まりにしましたので夜食は車で食べに行きます  
かなりこだわりのあるレストランを見つけましたので予約がとれたらここに行きます。全ての料理を石窯で作っているという興味深いレストラン

<https://saburo3260.jp>

翌朝は伊保田港駐車場にレンタカーは乗り捨ててで早朝出港します

### 3日目 周防大島～マリンピアむさしマリーナ

<https://www.marinpiamusashi.info>

ママコチャ号が以前にお世話になった思い出のマリーナ。ここのポンツーンでエンジンを積み替えました

今回のリベンジクルーズではここで苦勞し、変な意味で再入港してリベンジしたいと思いましたのでここに入港します

途中乗船、下船したい方は大分空港そば別府駅までレンタカーで送迎可能。

マリーナでレンタカーを借りて別府まで温泉観光

宿泊はホテルAZ新門司空港店を予定

<https://www.az-hotel.com/oita-airport/>

シングルルームを人数分、予約予定

夜は居酒屋で魚料理



#### 4日目 マリンピアむさし〜上関

上関は最近ビジター用にポンツーンができたようでここに入港します。近くには立派な温泉がありここでリフレッシュします

<https://www.hatokonoyu.jp>

温泉後は橋を渡ってすぐの長島の民宿に宿泊。ふぐ料理は今は時期ではないそうで残念ながら無理でしたが地でもれた新鮮な魚料理を食べさせてくれるそうです

戸建ての民宿に見えますが部屋は個室で分かれています

出来るだけ個室で寝れるよう部屋は確保しています

[https://peraichi.com/landing\\_pages/view/yk-kaikyou/](https://peraichi.com/landing_pages/view/yk-kaikyou/)

#### 5日目 上関〜宮島 包ヶ浦キャンプ場 棧橋入港

上関を出たら相当な難所があります

周防大島北部、大橋下の大島瀬戸。ここは来島海峡に引けを取らない潮流が速い難所。潮止まりに合わせて通過しますが瀬戸内海の恐ろしい裏の部分を経験できる場所。ここを潮を見て通過します。数年前にこの大橋に外国船籍の船が衝突して島自体が何ヶ月も断水になってニュースになったのも有名

宮島は島の東側にあるキャンプ場の棧橋に入港します

牡蠣イカダが多く入港も気が抜けません

キャンプ場では12名用のコテージを確保していますので離れてゆっくりと寝ることが出来ます。別料金で大浴場もあります

夜は外でバーベキューを予定しています。食材はキャンプ場で注文

<https://tsutsumigaura.com/bbq-2/#bbq>



6日目 宮島ー呉海の駅ー音戸の瀬戸ー上蒲刈島（県民の浜）

宮島を早く出発して呉に寄り道します。呉では護衛艦見学クルーズを予定しています。

<https://bunker-supply.com/blog/kansen/>

潜水艦や現役の護衛艦が目で見れるクルーズです

アナウンスでいろんな説明を聞いて船好きには楽しいクルーズ

時間があれば大和ミュージアムも見学？

その後は再出発して音戸の瀬戸を通ります。音戸の瀬戸はかなり狭い水路でここをヨットで通る機会は滅多にないと思います。

かなり貴重な体験になります



音戸の瀬戸を通過したら上蒲刈島の南部にある県民の浜に入港

<http://kennhama.net/cottage.html>

ここは広い公園施設になっていて温泉もあります

夜には綺麗な星が見れる場所としてプラネタリウムもあります

ここはコテージを1棟手配しています。広いのでゆっくり寝れます

夜は申し訳ありません、施設の関係でここも野外のバーベキューになります  
食材は施設に予約します  
7日目 上蒲刈島～尾道海の駅  
最終日は尾道に向かいます

尾道に帰ったらお決まりの尾道ラーメンで打ち上げして解散  
その日のうちに帰れる時間に解散します



